

はしど

平成29年 6月30日
学校便り 第4号
練馬区立橋戸小学校
校長 河崎 晃二
<http://www.hashido-e.nerima-ky.ed.jp/>

☆学校教育目標 考える子・思いやりのある子・たくましい子

開校40周年記念式典

校長 河崎 晃二

梅雨とはいえ、夏を思わせるような日もあり、プールでは子供たちの元気な声が響いています。皆様方には、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、去る6月17日（土）に行われました橋戸小学校開校40周年記念式典におきまして、素晴らしい天気の中、約150名のご来賓の皆様・地域の皆様にご臨席を賜り、滞りなく挙行することができました。

また、本校第5代校長である関口秀徳先生から、前校長で第11代校長の早川修一先生まで、7名の歴代校長先生方がご出席くださいました。

ご臨席くださいました皆様には、式典を盛り上げてくださり、また、子供たちも立派に役割を果たし、とてもよい周年行事となりました。誠にありがとうございました。

ここで、式典で行われました、児童の呼びかけの一部を紹介したいと思います。

~~~~~

昭和52年4月1日、この辺りは、まだ畑や野原が広がり、晴れた日には富士山を眺めることのできる自然豊かな土地でした。

この土地に新しい学校をつくらうという地域の方々の強い願いと、学校のために広い土地を譲ってくださった地主さんの協力に支えられて、橋戸小学校が誕生しました。

カタクリの花と橋戸村という古い地名からデザインされた校章は、明るく、やる気にあふれ、協力し、努力し合う子供たちを表しています。

みんなが元気に歌っている校歌は、初代の校長先生が橋戸小で学ぶ子供たちへの思いを込めて作詞したものです。

その思いを受け止めながら、みなさん一緒に校歌を歌いましょう。

— 校歌斉唱 —

それから40年経った現在。春、校舎の周りには満開の桜。

地域の方に協力していただきながら、橋戸田んぼで田植えをします。秋には収穫した橋戸米をみんなで分けて食べます。

毎年11月に行われている橋戸小まつりでは、地域の方々がたくさんお店をだしてくれて、橋戸小の校庭がとてにぎやかになります。

校庭のけやきの木のように、いつも温かく力強く私たちを見守ってくださる、地域の方々や家族。私たちは感謝の気持ちでいっぱいです。

— 6年生による「ふるさと」 —

たくさんの人々との絆を大切にして、橋戸小学校のよき伝統をつなぎ、新しい校風をつくるため、私たちは、みんなで手をつなぎ、力を合わせ、心を一つにして協力し合い、前を向いて力強く歩んでいきます。

— 6年生による「Wish～夢を信じて」 —

~~~~~

最後になりましたが、PTA役員の皆様を中心とするPTAの皆様には、当日までの準備と、当日のお手伝いをいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

